

安全・景観・環境を提案する"群交協"

第69号

群交協だより

URL:<http://www.k5.dion.ne.jp/~gunkouky/>

平成28年1月10日 発行

発行

群馬県交通安全施設業協同組合

前橋市大手町1-2-6 ☎027-223-3343

発行責任者 峯崎 寛

編集発行人 宇都木 正之

群馬県交通安全施設業協同組合

理事長 峯崎 寛



あけましておめでとうございます。
 新しい年が群交協組合員企業及び社員の皆様にとって、素晴らしく幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。
 昨年は国内外で大きな出来事がありました。IS（イスラム国）によるテロ事件、有事における法案の可決、TPPの大筋合意、二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピックの会場やロゴ問題、更に少子高齢化による未来への不安など悪いことばかりが毎日報道され暗い気持ちになりそうな一年でした。
 組合活動は、会員企業の皆様のお陰で順調に推移することが出来ました。社会貢献活動として道路標識等の調査や清掃の実施。また、子どもを守るプロジェクトとして、桐生市、伊勢崎市、渋川市にご協力をいただき、これらの小学校九校に交通安全や防犯啓発シート等の寄贈を行いました。
 県との防災協定に基づく発動はありませんでしたが、緊張感をもって一年を過ごすことができました。
 今年度も残すところ三か月を切り、繁忙期を迎えるわけで

群馬県知事 大澤正明



新年明けましておめでとうございます。
 群馬県交通安全施設業協同組合の皆様には、健やかな新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。
 昨年は、「上野三碑」が世界記憶遺産の国内候補に選定され、「かかあ天下〜ぐんまの絹物語〜」が日本遺産に認定されるなど、本県の歴史文化の奥深さを県内外に発信することができました。
 また、スポーツの面でも、「二〇一五ぐんま冬国体」の開催や、県内外の多くの皆様の参加を募り、今回からフルマラソンにグレードアップした「ぐんま県民マラソン」が大成功を取めるなど、多くの皆さまに本県の魅力を感じていただけたものと思います。
 県政の最大の使命は、県民の安全・安心を確保し、将来にわたって県民生活の充実を図っていくことにあると考えています。
 昨年九月、近隣の栃木県や茨城県などに甚大な被害を与えた関東・東北豪雨のように、近年、自然災害は局地化、激甚化しています。「群馬県は災害が少ない県」と言われていますが、このことは平時から防災・減災対策にしっかりと取り組んでいる結果でもあります。この姿勢は今後も変わらないと考えているところであり、「安心して暮らせる県」「安心して子育てができる県」、また企業にとっても、災害時に「安心し

て業務継続できる県」づくりを進め、移住・定住の促進や、企業誘致等の民間開発の活性化につなげてまいります。
 群馬県は高速道路が充実している県であり、その効果を県内すべての地域に行き渡らせるよう、引き続き「七つの交通軸」の整備・強化を重点的に推進し、県民生活の向上や快適性の向上を図ってまいります。また、北陸新幹線の金沢延伸や圏央道の開通などにより一層高まった本県の拠点性を最大限に活かすため、コンベンション整備などによる、「人、もの、情報」の集積を図る新たな拠点づくりを進め、ビジネスチャンスと交流人口の拡大による県内経済の活性化に引き続き努めてまいります。
 こうした施策を、四月から新たにスタートする次期総合計画と群馬県版総合戦略の中にとりつけりと位置づけ、「暮らし始めたくなる」「住み続けたくなる」「家族を増やしたくなる」群馬県の実現に向けて、「はばたけ群馬・県土整備プラン」に基づく社会資本整備を着実に推進し、人口減少対策に全力で取り組めます。
 結びに、この一年が貴組合の皆さまにとって健康で幸多い年になりますとともに、安全な交通環境の創出のため、より一層の御支援を賜りますよう心から祈念申し上げます。
 平成二十八年一月一日

ですが、まず組合員企業の社員の事故や災害に十分な注意を払って臨んでいただき、年度末を乗り越えていただきたいと思っております。
 四月より新年度。理事長として四年目。仕上げの年となります。テーマに「内外の充実」を掲げて取り組んでいきたいと考えております。組合内の充実として、組合員同士の意思疎通、趣旨徹底、組織強化、次世代への継続的組織作りなどに取り組んでまいります。外に向けては、群交協の存在のアピールを行い、地域社会で必要とされる組織、また群馬県の発展に寄与できる組合を目指します。
 平成二十八年は組合員企業、社員及びその家族が安泰に過ごせることが一番の願いです。そしてこの素晴らしい我が郷土群馬県のために、少しでも貢献できる喜びを噛みしめながら仕事ができるこの交通安全施設業に誇りをもつて取り組む一年にしましょう。
 今年も宜しくお願い申し上げます。今年度の抱負と新年の挨拶いたします。

第24回 交通安全施設研究会

平成二十七年十一月二十六日(木)群馬県公社総合ビル大ホールにおいて、各関係官庁の皆様をお迎えし組合員及び賛助会員参加のもと、「第二十四回交通安全施設研究会」を開催致しました。

初めに、当組合の峯崎理事長より「われわれ群交協もこのような研究会を通じて技術の研鑽・知識の向上を行っております。これからも官庁の皆様と連携しながら群馬県の更なる発展のために共に歩んでいきたい。」と挨拶を述べました。

その後、講演へと移り、まず鋼製防護柵協会の山田慶太氏より「防護柵設置基準の変遷と防護柵最新動向について」と題し、防護柵の歴史、防護柵設置基準・同解説の改定、最新の防護柵の対応として中央分離帯用ワイヤーロープ式防護柵の紹介がありました。

休憩を挟み、一般社団法人全国道路標識・標示業協会 本部長 本多茂氏より「道路標識の変遷とその経緯」について、規制・指示標識の改正や、設置基準の改正について説明がありました。また、九州地方整備局で試行している、ドライバーから分かりにくいと指摘された交差点対策として「標識と路面のカラー化」についての事例紹介がありました。

エントランスホールでは賛助会員である(株)吾妻商会、アトミクス(株)、信号器材(株)、スリーエムジャパン(株)、日鉄住金防蝕(株)の五社による交通安全対策製品展示・説明が行われました。

当組合はこれからも専門工事業者として安全・安心の道路整備を目指し、技術の向上、習得に一丸となつて努めてまいります。



第6回 子どもを守るプロジェクト

平成二十七年十月中旬から十一月下旬にかけて桐生市・伊勢崎市・渋川市内の小学校を対象として「子どもを守るプロジェクト」を実施しました。

まず初めに各市長様に「子どもを守るプロジェクト」の趣旨説明を行い学校の選定に協力していただきました。実施内容は、小学校の校門付近に各地区のキャラクターを載せた「知らない人にはついていけない」等の啓発シートを、児童や先生等に貼っていたいただきました。

来賓として各市長様と教育委員会様がお見えになり、児童に「交通事故等に遭わないように。」とのお言葉を、また群交協には「この活動をこれからも末永く続けて欲しい。」とのご挨拶をいただきました。

この活動は近年、登下校中に事故や犯罪に巻き込まれるケースが多くなっていることを受け、少しでも児童や地元住民の皆様の安全・防犯意識を高めていただきたいという思いを込めて取り組み始めました。このプロジェクトも今年で六年目を迎えることができました。今後も子供達の安全で安心な環境作りに尽力し、努力してまいります。



路面標示技能検定

平成二十七年八月五日(水)に、伊勢崎市内にある群馬県職業能力開発協会の技術検定場で、厚生労働大臣認定の国家試験である「路面標示施工技能士」単一等級の実地試験が行われました。

今回は、二十一名が資格取得に挑みました。実地試験は、作図と溶着施工機での塗装作業を行い採点を受けました。日頃から慣れているはずの作業でも、猛暑の中であり、また検定員のいる状況での緊張のため、力を発揮するのが難しく厳しい内容の試験となりました。この実地試験と九月六日(日)に行われた学科試験に合格した十一名が路面標示施工技能士となりました。

これから組合員一同、安全に工事を行える人材育成を目指すと共に、責任ある技能士として研鑽を積んでいきたいと思えます。



第24回 つり大会

平成二十七年九月六日(日)に、恒例となりました群交協青年部会主催の第二十四回釣り大会が、前橋市柏倉町の大崎釣り堀にて開催されました。

当日は絶好の釣り日和となり、組合員や賛助会員またその家族等、総勢五百五人の皆様に参加していただきました。参加者の交流の場として、家族の憩いの場として、子供達の笑顔や歓声が溢れ楽しく有意義なひとときを過ごすことが出来ました。

皆様にご協力いただいた募金及び模擬店の売上金につきましては、佐藤交通遺児福祉基金に寄付させていただきました。組合員及び家族の皆様のご協力に感謝とお礼を申し上げます。

次に開催する際は、今年の経験と反省を生かし、より一層楽しい行事に出来るように頑張っていきたいと思えます。



■組合員

(株)三積商事・(株)日装・(株)信交・(株)中井産業・群馬ライン企画(株)・富友産業(株)・(株)コムテックス・(株)サンテック・共進安全(株)・(有)高崎保安機材・三菱産業(株)・サン(株)・昭和サイン(株)・新日東(株)・ダイケンテクノ(株)・中央ライン(株)・(株)日栄ライン工業・(株)ヒロタ・富士技工(株)・マーキングウェイ(株)・(株)三山・(株)友邦

■賛助会員

(株)吾妻商会交通用品部・アトミクス(株)・岩澤建設(株)群馬支店・岳南光機(株)・信号器材(株)群馬営業所・新道路企画(有)桐生支店・スリーエムジャパン(株)トラフィック セーフティ・セキュリティ事業部・積水樹脂(株)群馬工場・燕振興工業(株)・日鉄住金防蝕(株)北関東営業所・野原産業(株)都市環境事業部・扶桑工業(株)群馬営業所・ヨシモトボール(株)関東支店